



物語とマジック ふたつの魔法がであう時

ドキドキとワクワクは魔法！

11 月 3 日に塩尻市立図書館本館でマジシャンの岡村真衣さんによるマジックショーがひらかれます！

「マジック」って、手品？ それとも魔法？

ドキドキしたりワクワクしたりするのがマジックなら本をひらいて物語の世界に入るのも、ひとつのマジックなのかもしれません。今回はマジックが登場する本を紹介します。

司書のイチオシ本

君は魔法を信じる？

魔法はどんな形をしているかわからない。でもたしかにある。悪いおじさんの元を逃げ出したカーターが出会ったのは手品好きな「はみ出し者たち！」。カーニバルの裏でおこなわれている大人のたくらみに友情とトリックで立ち向かえ！

しかも、この本には秘密がたくさんかくされています。君は見つけて解くことができるかな？



「カーニバルに消えたダイヤを追え」
ニール・パトリック・ハリス/作
松山美保/訳 じろ/絵 静山社

親子で楽しむ マジックショー

～魔法のページをめくろう～

11 月 3 日 月

午前の部 10:30-11:30

午後の部 13:30-14:30



無料
申込みは
いりません

塩尻市市民交流センター3 階多目的ホール
くわしくは HP をご確認ください。

君もマジックにチャレンジ！



「マジック大図鑑」
DK 社/編著
ラヴェリック・純子/訳
ラヴェリック・トム/訳
新星出版社



「世界一やさしい
マジックの本」
アレクサンドル・アンリ/文
ロクサーヌ・ラバサード/絵
横田宇雄/訳 すばる舎



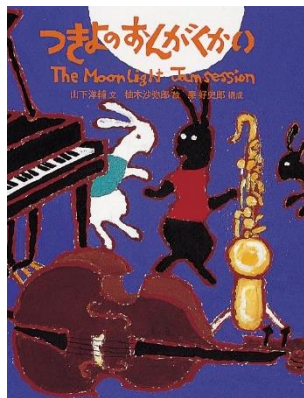
「今日からマジシャン!?
マジックショータイム」
土門トキオ/編著
汐文社

\\ 今月のおすすめ本 //

広丘分館

『つきよのおんがくかい』

山下洋輔/文
柚木沙弥郎/絵
秦好史郎/構成
福音館書店



秋は大きな月がきれいですね。10月は十五夜もあります。つきよのおんがくかい、私も参加してみたいな。楽器はできないけど思いっきり動物たちとみんなでひとばんじゅうおどってみたいな。

こんな本ありますか？

「くちびる」って
どうして
こんな形なの？



『知らなかった!おなかのなかの赤ちゃん図鑑』

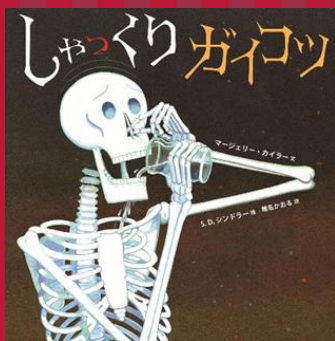
増崎英明/監修

WILL こども知育研究所/編 岩崎書店



こちらの本はいかがでしょうか？

お腹のなかで赤ちゃんの顔や口ができていく様子がイラストでのっています。人間の体ってとってもふしぎだとびっくりする1冊です。



『しゃっくりガイコツ』

マージェリー・カイラー/文 S.D.シンドラー/絵
椎名かおる/訳 あすなろ書房

どくしょせいしん
読書推進アドバイザー

北原まりのおすすめ本

しゃっくりで目がさめたガイコツくん。息を止めてみたり、お水を飲んだりしますが、なにをしてもしゃっくりが止まりません！友だちのオバケくんが考えた止める方法とは？しゃっくりは止まったかな？2004年に発売された大人気の絵本が、今年新訳・新装で再刊されました！ハロウィーンの季節にピッタリなユーモア絵本です。

10月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

【休館日】

■本館 ■分館 ■広丘 ■広丘・分館 ■全館

13日は祝日のため本館・広丘図書館は18時閉館です。
広丘図書館は祝日の振替のため14日を休館します。
27日は資料整理のため、全館休館します



えんぱーく 15th
読書週間
スペシャルデー
11/3 2025 (月・祝)



イベントについてはチラシHPをご確認ください。
※イベントによっては申し込み、参加費が必要です。あらかじめご確認ください

記念ステッカー配布

えんぱーく 15周年記念！
tuperatuperaさん特製ステッカーを、一部のイベントで配布します。



楽しいイベント
もりたくさん